



前橋市保健所長
大西 一徳

保健所長メッセージ

社会活動を継続しつつ、これまでの経験を糧に
基本的な感染症対策を徹底しましょう。

本市における新型コロナウイルス感染症の感染者数は、5月中旬以降は緩やかな減少傾向にありましたが、7月上旬から少しずつ感染者数が増加し、7月12日は110人、13日は106人と2日連続で100人を超え、直近2週間で5倍となっている状況から感染者数の急激な増加傾向に大変強い危機感を持っています。

さらに、新たな変異株「オミクロン株 BA.5 系統」が7月8日に県内在住者で初めて確認され、強い感染力を持つ可能性が指摘されていることについても懸念しています。

全国的に感染者数が増加傾向にあり、第7波の到来が叫ばれるなか、**社会活動を継続しながら、基本的な感染症対策を徹底することが大切です。**

夏休みシーズンを控えた今こそ、エアコン使用中にも定期的に換気を行うなど基本的な感染症対策を再確認することと併せ、混雑する場所や時間を避け、体調が悪い時には外出を控えるなど、市民のみなさんで同じ目標に向かって第7波を抑え込みましょう。

最後に、新型コロナウイルスワクチン接種については、60歳以上の方や18歳以上で基礎疾患をお持ちの方、重症化リスクが高いと医師が認める方を対象に4回目の接種を実施しています。

併せて、30代以下の若年層の接種率は他の世代と比較して低い状況にあるため、**重症化を防止するためにも、ワクチン接種をぜひご検討ください。**

《基本的な感染症対策》



換気



手洗い



密集回避

※詳細はこちら

